



募集中!

「木」の施設で、
街を美しく、
地域を豊かに。

令和3年度 木材利用優良施設 コンクール 公募のご案内

木材利用推進中央協議会では、我が国における木材利用の一層の推進を図るため、木材利用分野の拡大や特色ある施設等を選定し、その整備主体等(施主、設計者、施工者)を表彰しています。受賞施設については、『写真で見る「木」の施設』木造事例集(冊子、令和3年度版)に掲載されます。今年度は、昨年度までの内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞及び環境大臣賞等に加え、新たに入賞作品50点を選び、合わせて『木の施設』63選が表彰されます。奮ってご応募ください。

令和3年6月28日(月)～8月23日(月)

主催：木材利用推進中央協議会
後援：農林水産省 国土交通省 環境省
森林を活かす都市の木造化推進協議会
共催：都道府県木材利用推進協議会

www.jcatu.jp

木材利用優良施設コンクール | 🔍 検索

賞の構成

特賞

- 内閣総理大臣賞 1点 ●農林水産大臣賞 1点 ●国土交通大臣賞 1点 ●環境大臣賞 1点
- 林野庁長官賞 3点程度 ●木材利用推進中央協議会会長賞 4点程度
- 審査委員会特別賞 2点程度

入賞

- 50点

新設!!

対象施設

過去において、当協議会の平成29年度までの「木造事例集」に未掲載のもの（平成30年度以降については受賞施設以外）であって、平成29年度以降令和3年7月までに建築された以下の施設とする。

ア 木造建築物、内装木質化施設

学校等施設、研修・多目的交流施設、保育園等施設、庁舎・事務所施設（商業建物施設含む）、保健・保養等施設、住宅団地等施設、体育館等施設等

イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設（木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等）等

注：ただし、戸建て住宅及び国が整備した施設は除く。

審査基準

- (1) 地域の木材を持続的かつ有効に活用するための工夫（地域の連携体制、地域材の有効活用・高付加価値化等）
- (2) 建築物の木造化・木質化のための工夫（木構造の新たな提案、防耐火面での提案・工夫等）
- (3) 木材利用による地球温暖化防止等への貢献（エネルギー効率の定量化、再造林等資源循環への配慮等）
- (4) デザイン等における工夫（木材の良さが伝わる施設か、他施設への普及が見込まれるデザインか等）

審査委員（敬称略）

委員長	三井所 清典	公益社団法人 日本建築士会連合会 名誉会長
委員	青井 秀樹	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林業経営・政策研究領域 木材利用動向分析担当 チーム長
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所 教授
	安井 昇	NPO 法人Team Timberize 理事長
	恒次 祐子	東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授
	鈴木 恵千代	一般社団法人 日本空間デザイン協会 会長
	廣瀬 直樹	一般社団法人 日本インテリアコーディネーター協会 会長
		一般社団法人全国木材組合連合会、林野庁、国土交通省、環境省

応募方法

応募様式を木材利用推進中央協議会Webサイトからダウンロードして応募資料を作成してください。www.jcatu.jp
(応募はメールのみ。応募様式はWordまたはWordからPDF化した電子ファイルに限ります)

<応募資料提出は下記メール宛先まで> contest-2021-accept@zenmoku.jp

※送信いただくと自動返信が届きます。届かない場合はお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先

木材利用推進中央協議会 担当 肥後(ひご)、米望(よねもち)
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階 TAL 03-3580-0335/FAX 03-3580-3226

www.jcatu.jp

木材利用優良施設コンクール | 🔍 検索